



当法人における外国人関連コスト削減（効率化）の取り組み ～リファラル（紹介）採用～

社会福祉法人晋栄福祉会
グローバル戦略推進委員会委員長
丸山 聖平





目次

01

法人事業紹介

05

リファラル採用のデメリット

02

外国人介護人材の受け入れ

06

当法人におけるリファラル採用の取り組み

03

リファラル採用実績

07

今後の展望と課題

04

リファラル採用のメリット



社会福祉法人 晋栄福祉会 事業紹介（介護部門）

大阪



ナーシングホーム智鳥（新施設）
大阪府門真市北島町12-20

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護 ●デイサービス
- 訪問介護 ●訪問看護 etc.



ケアホームちどり
大阪府門真市柳田町15番23号

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護 ●デイサービス
- デイサービス



茨田大宮ちどり
大阪府大阪市鶴見区茨田大宮3-8-33

- デイサービス ●訪問介護
- 居宅介護支援 ●総合相談窓口



くすのき介護センター
大阪府門真市中町11-96

- 居宅介護支援 ●訪問介護
- いきいきサロン
- 子育てサロン

兵庫



宝塚ちどり
兵庫県宝塚市亀井町10-30

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●訪問介護 etc.



中山ちどり
兵庫県宝塚市中山桜台1-7-1

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護 ●デイサービス
- 訪問介護 ●訪問看護 etc.



福寿荘
兵庫県宝塚市安倉西3-1-5

- 指定管理（施設入所・外部特定）



宝塚米谷ちどり
兵庫県宝塚市米谷2丁目4-24

- 介護相談窓口

神戸



神戸垂水ちどり
兵庫県神戸市垂水区高丸6丁目7-2

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- ケアハウス ●デイサービス
- 居宅介護支援



大和田ちどり
大阪府門真市野里町26-17

- 小規模多機能ホーム
- 認知症対応型通所介護



サンハウス北島
大阪府門真市北島町2-16

- 古民家型デイサービス



門真第4地域包括支援センター
大阪府門真市北島町12-20 ナーシングホーム智鳥1階

- 総合相談窓口



大阪市鶴見区西部地域包括支援センター
大阪府大阪市鶴見区鶴口6-1-13 クレセントハイツ鶴見店舗100-3

- 総合相談窓口

奈良



高山ちどり
奈良県生駒市高山町8030

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス ●居宅介護支援



高山ちどり別館
奈良県生駒市高山町8030

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護



グループホーム高山ちどり
奈良県生駒市高山町8030

- 認知症対応型共同生活介護



萩の台ちどり
奈良県生駒市萩の台3-1-8

- 特別養護老人ホーム
- 短期入所生活介護
- デイサービス



グループホーム・サポートハウス壺分町ちどり
奈良県生駒市壺分町83-2

- 認知症対応型共同生活介護
- 認知症対応型通所介護



晋栄福祉会には現在160名の外国人人材が在籍 (2025年1月1日時点)





施設別配属数 (2025年1月時点)

兵庫

中山ちどり

介護ビザ：13名
 EPA介護福祉士：0名
 EPA介護福祉士候補者：5名
 特定技能：13名
 その他：3名 計34名

宝塚ちどり

介護ビザ：9名
 EPA介護福祉士：2名
 EPA介護福祉士候補者：4名
 特定技能：4名
 その他：3名 計22名

神戸

神戸垂水ちどり

介護ビザ：21名
 EPA介護福祉士：1名
 EPA介護福祉士候補者：2名
 特定技能：9名
 計33名

大阪

ナーシングホーム智鳥

介護ビザ：20名
 EPA介護福祉士候補者：4名
 特定技能：2名
 計26名

ケアホームちどり

介護ビザ：12名
 EPA介護福祉士：0名
 EPA介護福祉士候補者：8名
 その他：1名
 計21名

奈良

高山ちどり・別館

介護ビザ：9名
 EPA介護福祉士候補者：2名
 特定技能：8名
 計19名

萩の台ちどり・壱分町ちどり

介護ビザ：2名
 EPA介護福祉士：1名
 EPA介護福祉士候補者：0名
 特定技能：2名
 合計5名

介護ビザ 86名、 EPA介護福祉士 4名、 EPA介護福祉士候補者 25名、 特定技能1号 38名、
 その他（永住者、定住者、日本人配偶者） 7名 《総勢160名》



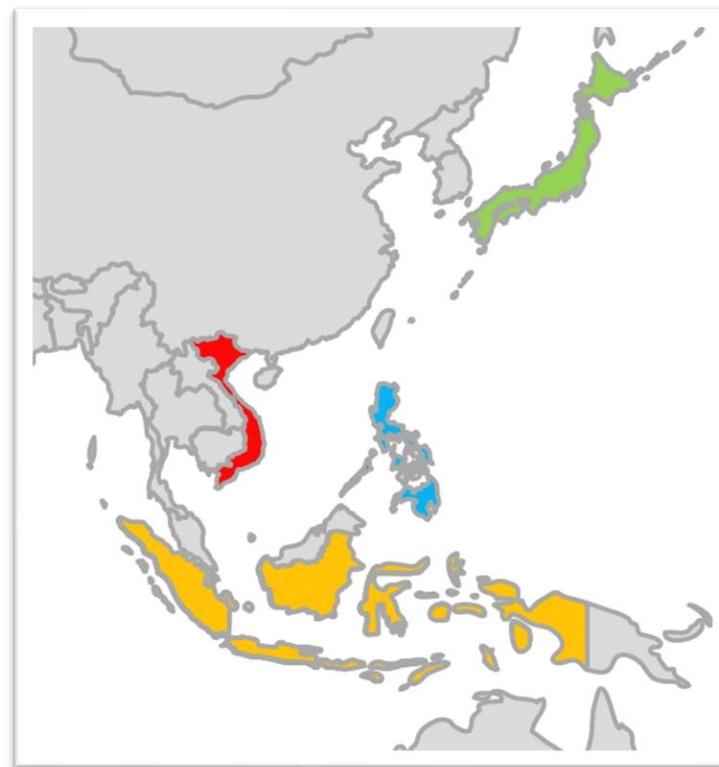
出身国別配属数（2025年1月時点）

ベトナム



介護ビザ：23名
EPA候補生：0名
特定技能：4名
その他：1名

計28名



フィリピン



介護ビザ：18名
EPA介護福祉士：4名
EPA候補生：4名
特定技能：20名
その他：1名

計47名

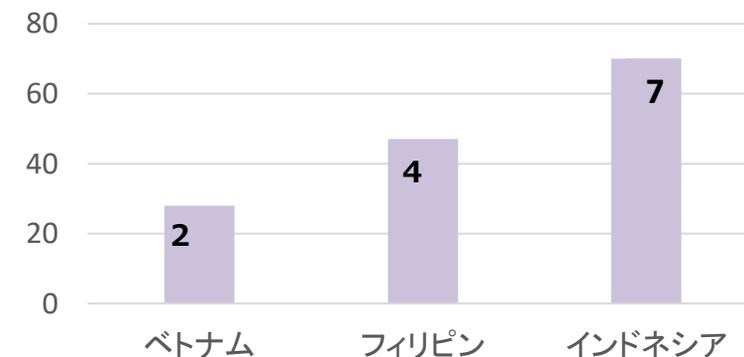
インドネシア



介護ビザ：39名
EPA介護福祉士：1名
EPA候補生：20名
特定技能：6名
その他：4名

計70名

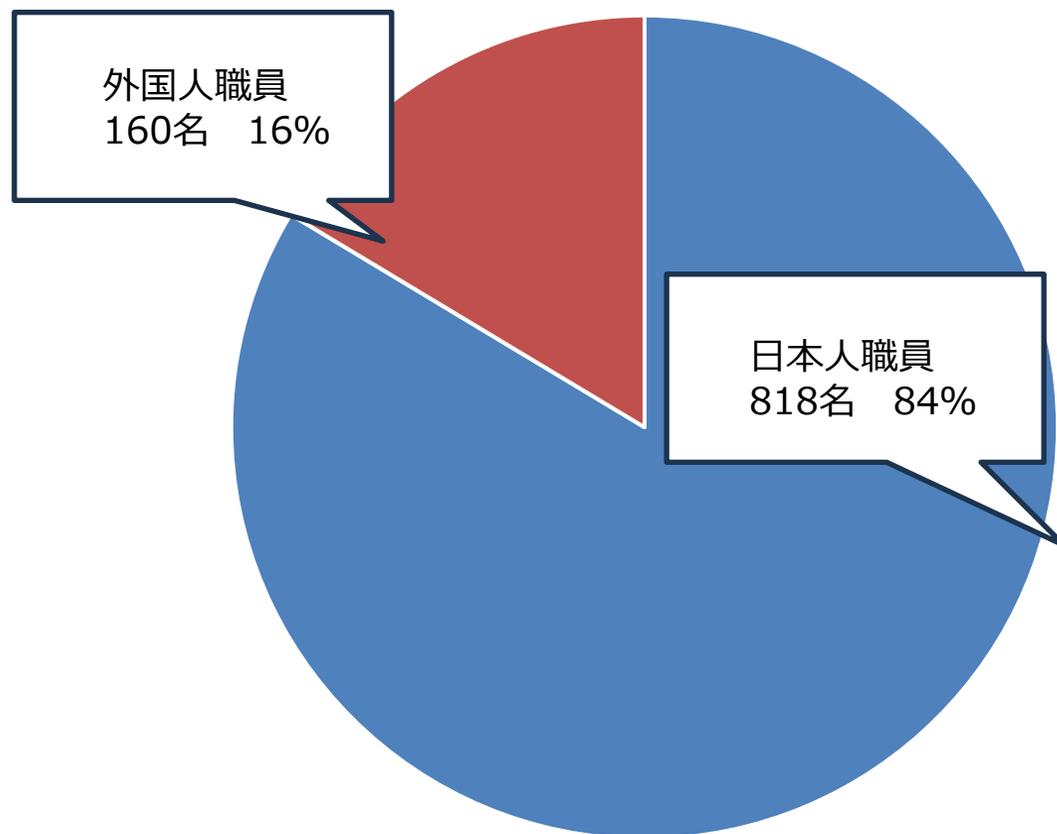
主要3か国配属数比較



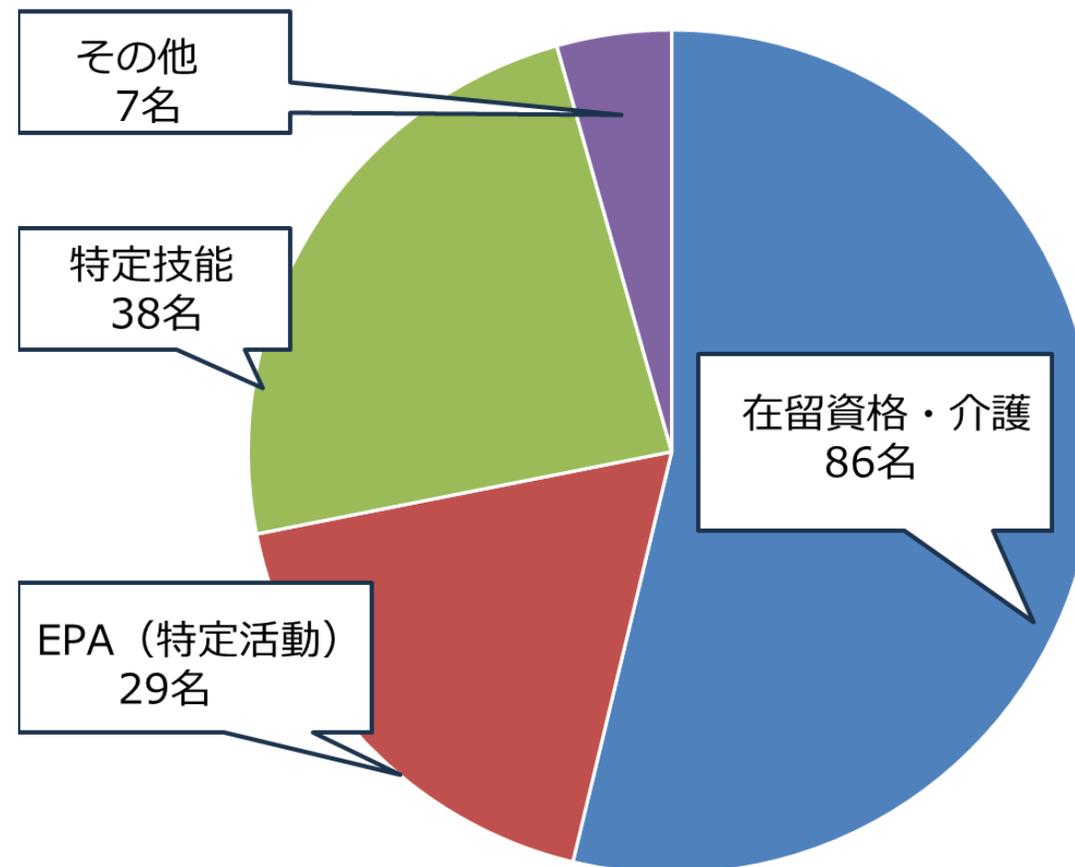
その他、ミャンマーから8名、ネパールから2名、タイから1名、中国から3名、ブータン1名が在籍



法人(介護部門) 総職員数 (2025年1月時点)



■ 日本人 ■ 外国人



■ 在留資格・介護 ■ EPA (特定活動) ■ 特定技能 ■ その他



グローバル戦略推進委員会の発足とミッション

当初、外国人介護職員受け入れに関する委員会の予定であったが、大阪府下においては就労する海外人材が増え、その影響か保育園児も外国籍が増え、全園児の4割に達する例も出現。このため、介護分野に限らず法人運営のグローバル化に伴う案件や課題の対応を行う部門として、2015年（平成27年）4月に法人委員会として「**グローバル推進戦略委員会**」として発足させる。その**使命**は・・・

今後ますます深刻になるであろう介護職員不足の問題に対し、日本人職員の採用を強化充実させつつも、グローバルな視点を持ち、外国人の介護職員を柔軟に受け入れ、2025年に団塊の世代方々が、後期高齢者になられても、介護サービスを安定して提供できる体制を構築する。

外国籍の職員、利用者（保育園児・保護者）に対して、文化や価値観の理解を深め、コミュニケーションを密にはかりながら、お互いに信頼関係を構築し、「多文化共生」を目指す。

※2015（平成27）年度「経営実践事例」「職員・園児の多国籍化によるグローバル化に対応した経営戦略」より抜粋



リファラル採用実績（外国人介護職員）

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
入職者数（採用人数）	6名	3名	10名	7名	19名

内訳

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
在留資格内訳	在留資格「介護」	3名	2名	6名	3名	13名
	特定技能1号	3名	1名	4名	4名	4名
	留学	0名	0名	0名	0名	2名
	合計	6名	3名	10名	7名	19名

		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
採用ルート内訳	国内紹介 (他法人からの転職含む)	2名	3名	5名	4名	16名
	国外紹介	4名	0名	5名	3名	2名
	新卒留学生	0名	0名	0名	0名	1名
	合計	6名	3名	10名	7名	19名



リファラル採用実績（日本人介護職員との比較）

外国人介護職員

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
入職者数	6名	3名	10名	7名	19名
離職者数	2名	0名	3名	0名	0名
平均在籍期間	4年	3年6か月	2年8か月	1年7か月	5か月

日本人介護職員

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
入職者数（採用人数）	11名	11名	16名	14名	13名
常勤	7名	7名	14名	10名	2名
非常勤	4名	4名	2名	4名	11名
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
離職者数	4名	4名	1名	2名	0名
常勤	4名	3名	1名	1名	0名
非常勤	0名	1名	0名	1名	0名
平均在籍期間	3年7か月	2年8ヶ月	2年3か月	1年7か月	5か月



リファラル採用のメリット (コストカットの視点から)

①金銭的コストの削減

⇒人材紹介会社や求人媒体を経由しないため、紹介料や採用コストを削減。

②人材のマッチングとエンゲージメント向上

⇒友人・知人・同郷の仲間がいる安心感。事前に情報を得ていることにより、入職後のトラブル回避。定着率の向上。SNSなどで良い評判の広がり。

③紹介者の就労意欲向上

⇒先輩職員としての自覚が高まる。

④採用担当者の業務負担軽減

⇒定着率が高まり、離職に伴う再採用活動や人事調整が不要に。採用後のフォローアップ業務の軽減など。



リファラル採用のデメリット (コストカットの視点から)

①計画的な人材確保が困難

⇒紹介者の個人的なつながりに基づくため、急な人員補充に対応できない。

②離職の連鎖

⇒友人・知人・同郷の仲間の離職により、離職の波及リスクが高まる。

③人間関係の悪化

⇒ともに生活すると人間関係が悪化することもある。

④他の採用チャンネルへの投資や努力が不十分に。

⇒リファラル採用に成功することで、人材戦略の幅が狭まる。



当法人におけるリファラル採用の取り組み

- ①住居や生活用品の給付・貸与制度、福利厚生充実
⇒低額で社宅入居、生活家電の支給、1泊2日の研修旅行や懇親会の開催など。
- ②職員紹介規定の創設
⇒日本人職員も適用。
- ③専任の外国人支援スタッフを雇用
⇒行政手続きや銀行への同行、急な病気や怪我などへの対応など。日常生活の中での困りごとに即対応。
- ④（本人が希望する場合に）介護福祉士取得に向けた学習支援
⇒専任の日本語学習担当職員がサポート。
- ⑤家族帯同を希望した場合に必要な応じた家族支援
⇒出産、子育てなど。



今後の展望と課題

①複数の採用ルート の確保

⇒リファラル採用、アラムナイ採用、人材紹介（現地採用含む）、各種就職フェアへの参加など。

②さらなる福利厚生 の充実

⇒特定技能スタッフのひとり暮らしなど。

③外国人支援スタッフ の育成と連携

⇒より多くの外国人介護職員の受け入れを促進するために。最新動向の把握。

④外国人介護職員のキャリア形成とライフキャリアの尊重

⇒本人と対話を重ね、よりよい方向性を探る。



お問い合わせ先

個別のご質問などについては下記へご連絡ください。

中山ちどり 丸山 メール maruyama-syouhei@chidori.or.jp
〒665-0877 兵庫県宝塚市中山桜台1-7-1 TEL 0797-82-0201



2024年度職員研修旅行にて



ご清聴ありがとうございました。